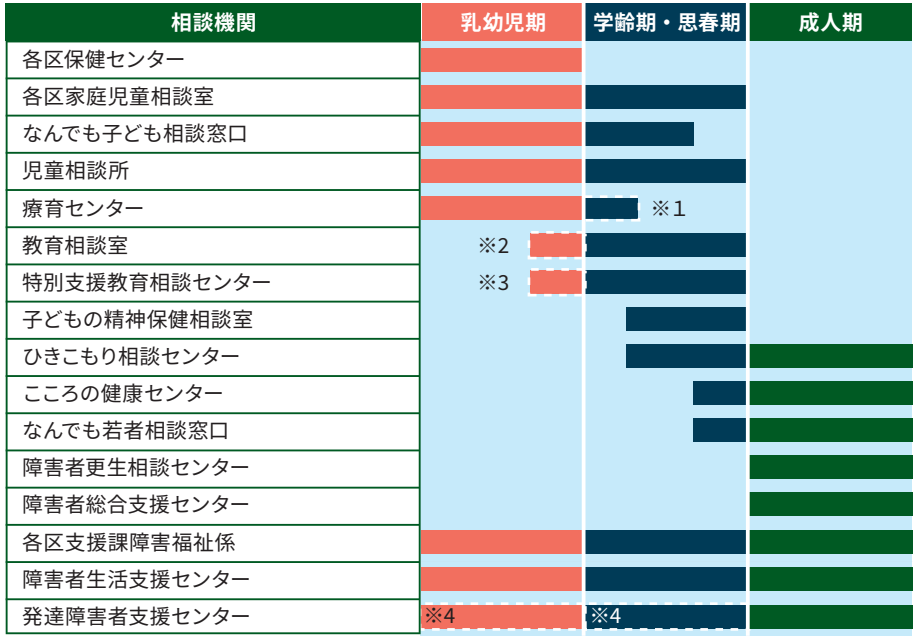

※1　小学生については相談内容により受診可能　※2　乳幼児期においては「幼児ことばの相談」のみ
※3　次年度小学校入学予定者（未就学児）の保護者を対象。　※4　継続相談は主に18歳以上を対象。

●連絡先一覧

相談機関		TEL	FAX	相談内容
保健センター	西　区	620-2700	620-2769	お子さんの発育、発達、育児などの相談に保健師・管理栄養士・歯科衛生士が応じます。 乳幼児期
	北　区	669-6100	669-6169	
	大宮区	646-3100	646-3169	
	見沼区	681-6100	681-6169	
	中央区	840-6111	840-6115	
	桜　区	856-6200	856-6279	
	浦和区	824-3971	825-7405	
	南　区	844-7200	844-7279	
	緑　区	712-1200	712-1279	
	岩槻区	790-0222	790-0259	

相談機関		TEL	FAX	相談内容
家庭児童相談室	西　区	620-2663	620-2766	子どものしつけや性格・生活習慣・言語・学校生活・非行などに関する相談を相談員が受けております。 乳幼児期～思春期
	北　区	669-6063	669-6166	
	大宮区	646-3063	646-3166	
	見沼区	681-6063	681-6166	
	中央区	840-6063	840-6166	
	桜　区	856-6173	856-6276	
	浦和区	829-6144	829-6239	
	南　区	844-7173	844-7276	
	緑　区	712-1173	712-1276	
	岩槻区	790-0164	790-0266	
子ども家庭総合センター なんでも子ども相談窓口		762-7757	711-8904	概ね15歳までのお子さんとそのご家族・関係者の方から子どもや家庭に関するあらゆる相談について、お話を伺います。 乳幼児期～学齢期
北部児童相談所		711-3917	711-8904	18歳未満のお子さんの養育、しつけ、発達の遅れ、非行などあらゆる問題について、児童福祉司、児童心理司等児童福祉の専門家が相談に応じます。 乳幼児期～思春期
南部児童相談所		711-2489		
総合療育センターひまわり学園		622-1218	622-4359	お子さんの成長や発達の心配、落ち着きがない、お友達に関心がないなど、気になる行動などは、ケースワーカーが相談の窓口になります。また、必要に応じて、小児科医や心理士、作業療法士、言語聴覚士などが専門的な判断のもとに、どのような手助けができるのか、何をしたらよいのかを保護者と一緒に考えていきます。 乳幼児期※小学生については相談内容により受診可能
総合療育センターひまわり学園 療育センターさくら草		710-5811	839-0352	
総合療育センターひまわり学園 療育センターひなぎく		796-7013	796-8633	
北教育相談室（つばさ小学校体育館2階）		661-0050	653-4729	専門の相談員が、市内在住、在学の小学生から高校生、その保護者及び教職員の方々を対象に、学校生活に関わる不安や悩みについての相談に応じています。 また、専門の相談員が、未就学児（年中・年長）のことばの相談に応じています。 幼児期（年中）～学齢期・思春期
堀崎教育相談室（職員研修センター内）		688-1414	688-1464	
あいぱれっと教育相談室（子ども家庭総合センター内）		711-5433	711-5672	
岸町教育相談室（教育研究所内）		838-8686	866-4353	
美園教育相談室（美園コミュニティセンター内）		711-7215	711-7915	
岩槻教育相談室（ワッツ東館4階）		790-0227	790-0257	